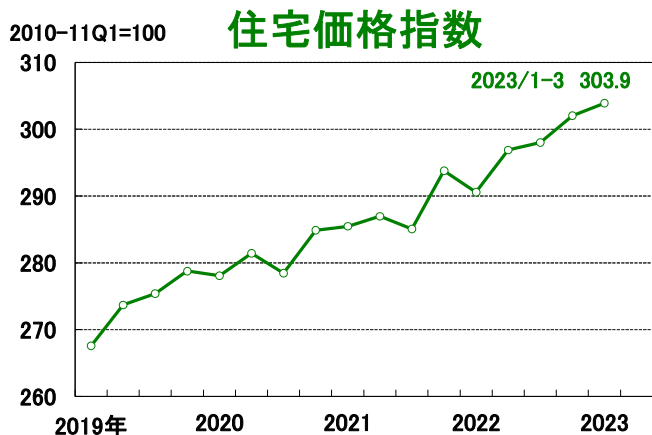
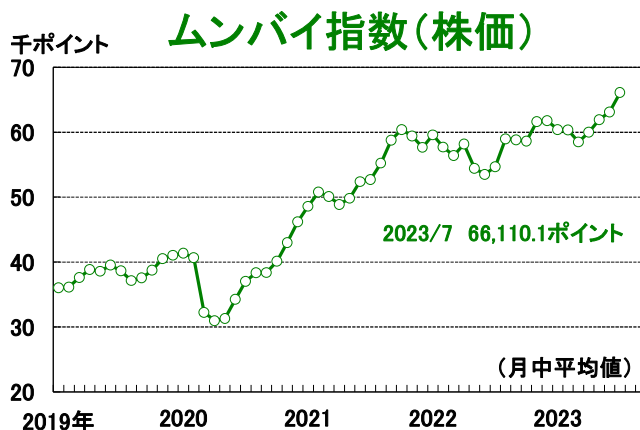
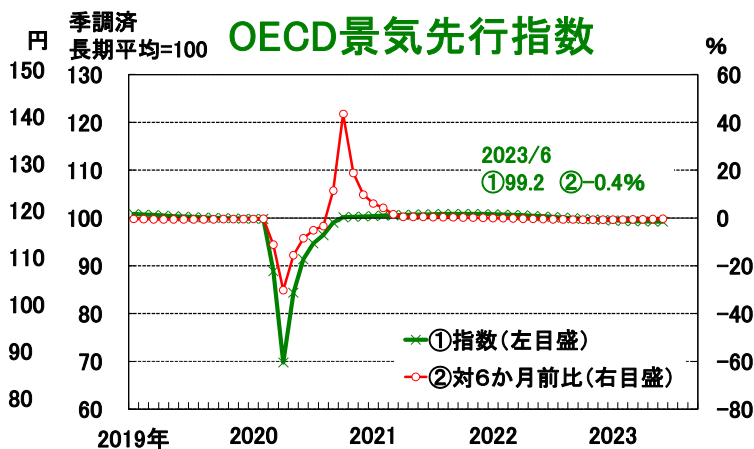
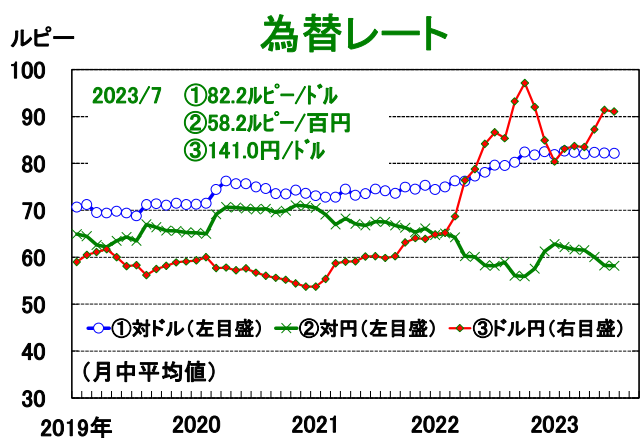
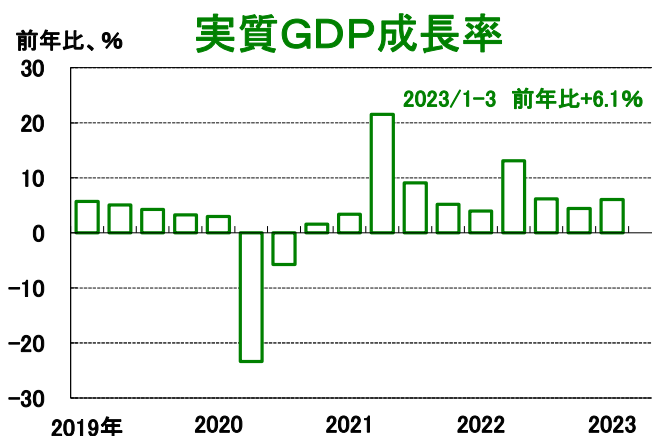
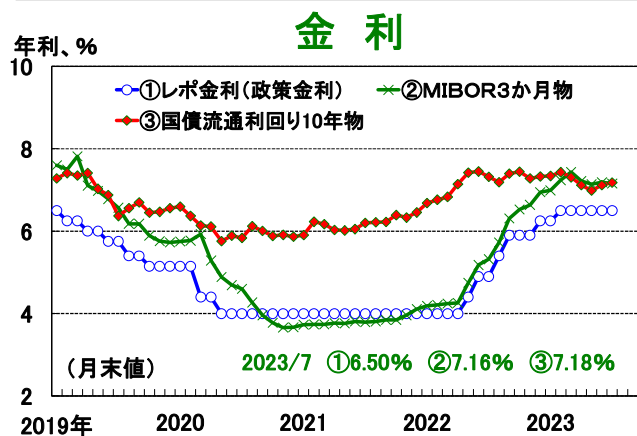


グラフで見るインド経済 2023年8月号(No. 164)

インドの景気は緩やかに回復している。6月の輸出が前年比-22.0%と米国向けや中国向けの落ち込みなどから大幅に減少したものの、同月の新車販売台数は高い水準で推移しており、個人消費は堅調に推移しているとみられる。こうした中、6月のコア生産指数の上昇率は前年比+8.2%と、鉄鋼の増勢拡大や電力の上昇などから、復調した。続く7月の製造業PMIは57.7と中立水準の50を大きく上回り、製造業の景況感が引き続き良好であることが示された。内訳をみると、生産の先行きを占う「新規受注」が堅調に上昇した。

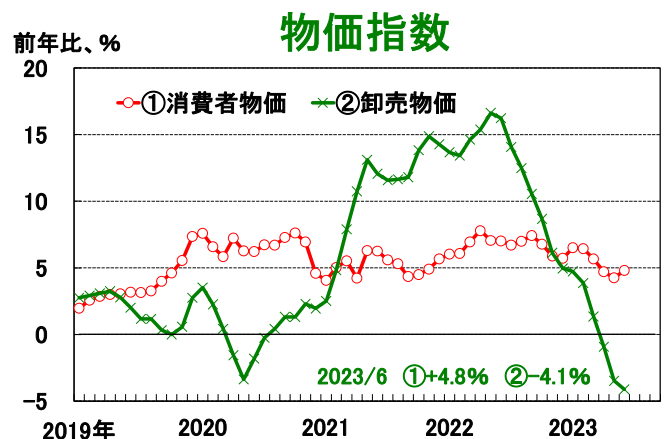
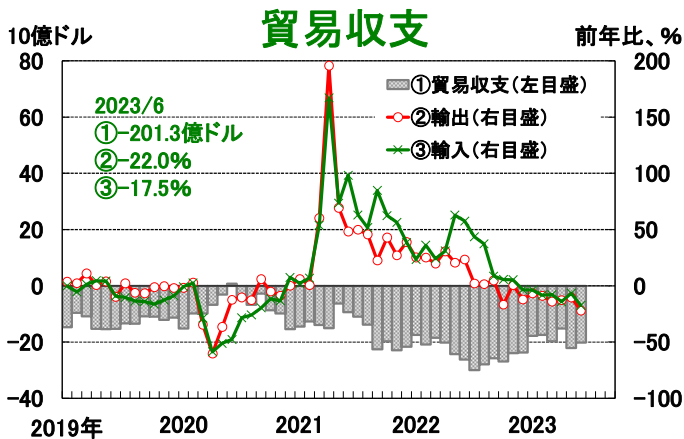
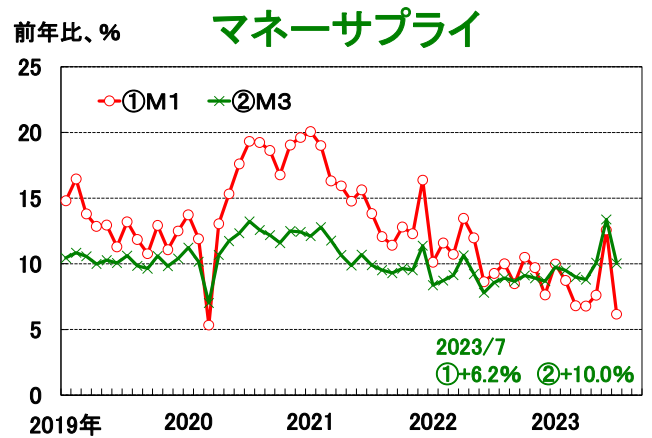
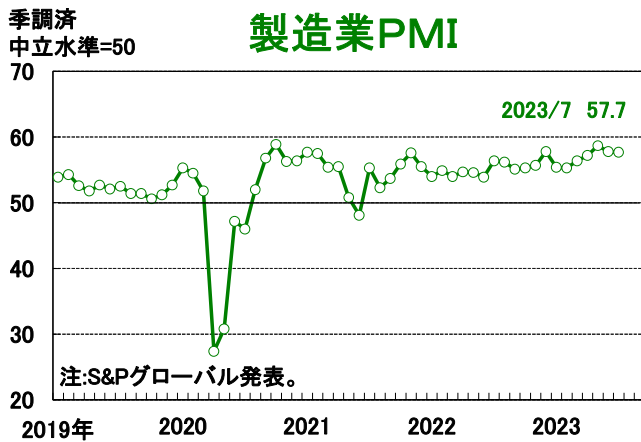
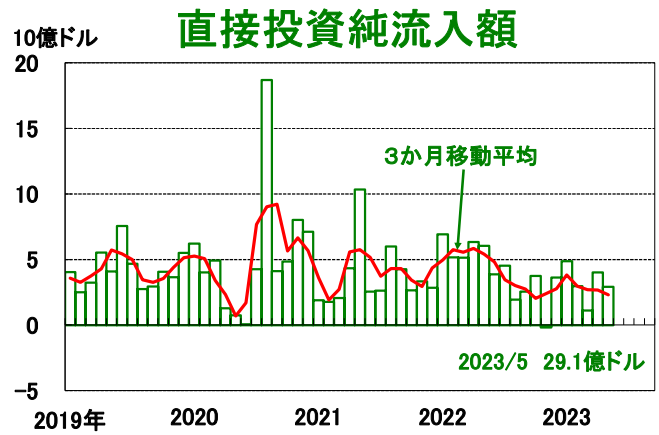
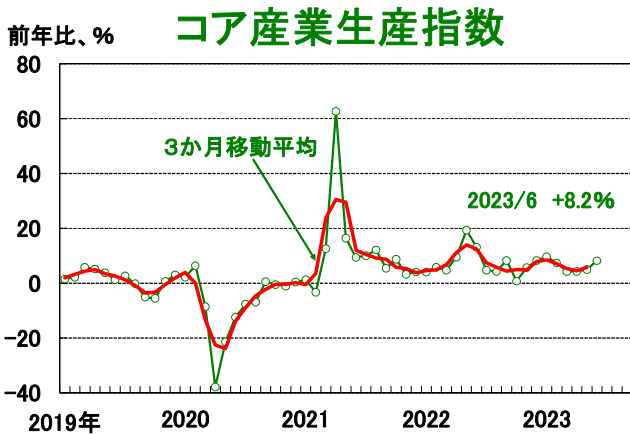
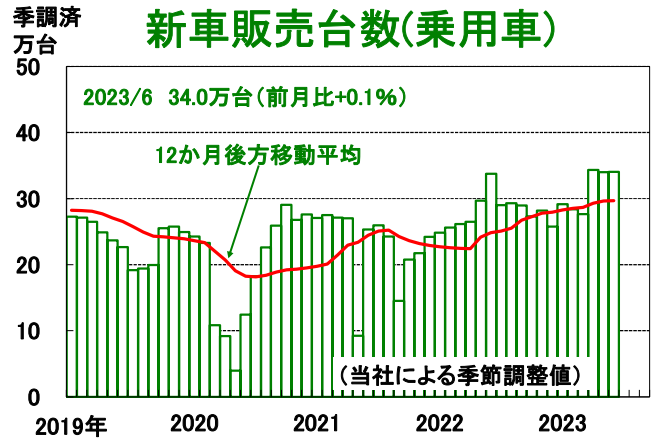
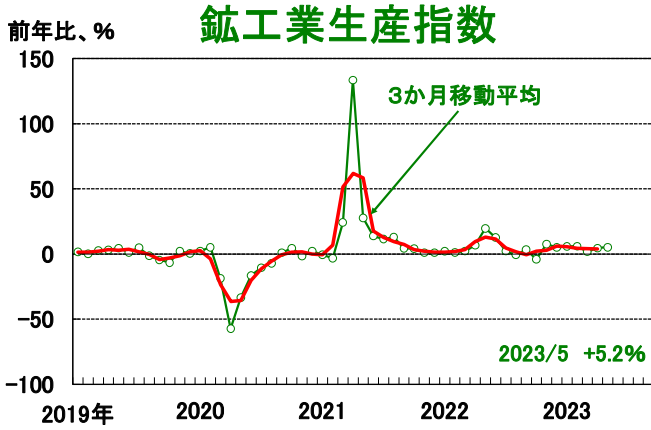
【足元の景気判断】					
指標	景気全般	輸出	新車販売	コア産業生産	製造業PMI
判断結果	→	↓	↑	↑	→

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) インド準備銀行、インド統計・計画実施省、OECD、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) インド統計・計画実施省、インド商工省・同経済諮問部・同通商情報統計局、インド自動車工業会、インド準備銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。